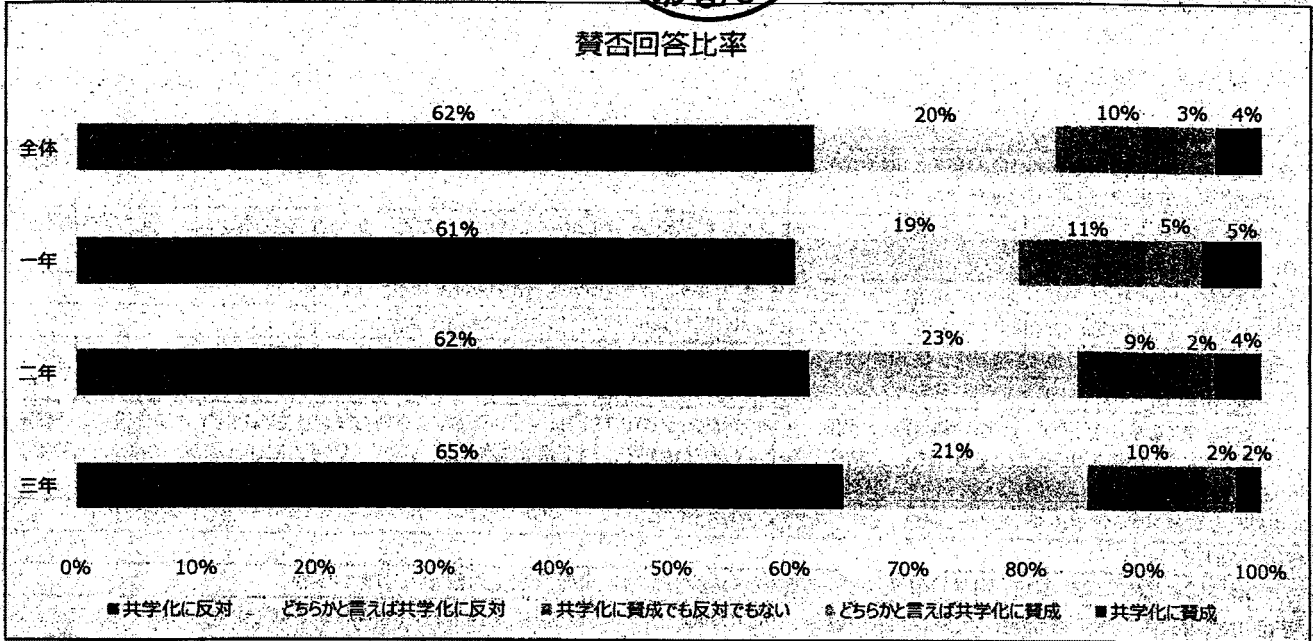


埼玉県立川越高等学校PT会 共学化に関するアンケート結果

アンケート回答者総数 927 人

お子様の学年 (重複11人)

一年	375 人
二年	278 人
三年	285 人



回答の理由・意見 (複数選択式)

【共学化に反対・どちらかと言えば反対の方】 576人 + 190人 = 766人

男女別学校の伝統を大切にしたい。	538
男女別学、共学を選ぶ今の環境こそ、多様性を重視する現代にふさわしい。	531
共学の利点も理解できるが、既存の別学校を共学化する必要は無い。	501
部活や行事など、別学だからこそその魅力や活気がある。	479
男女共同参画やジェンダーに関する教育は男女別学でも実践できる。	395
共学が苦手な生徒が別学に進学したい場合に私立しか選択肢がないのは不公平だ。	383
男女別学は、生徒が異性のことを意識せずに自分らしさを発揮できる。	338
教育の本質を語るならば、公立校のみを対象にした勧告は不適切だ。	326
国立の高校や大学にも男女別学が存在する。	169
別学を共学化するには学校設備の工事などで多額の税金を費やす。	148
共学化は、学科や学校の新設や人口減少による統合の際のみ実施すればよい。	143

【共学化に賛成・どちらかと言えば賛成の方】 36人 + 30人 = 66人

社会には男女が共存しているので、多様な高校生時代は共学校で学ぶことが望ましい。	53
埼玉県には学業レベルが高い公立の共学校が少ない。	30
男女共同参画やジェンダー平等に関する教育を行うには共学が望ましい。	28
男女別学校の歴史や伝統を尊重することと共学化は両立できる。	19
新たな学科や学校設置や、人口減少による統合の際は共学にすべきだ。	16
全国的な公立高校共学化の流れに合わせるべきだ。	14
公立学校が性別に基づき異なった扱いを成すのは差別的で問題だ。	9

男女別学校での教育は、男女の役割についての定形化された概念の敷居の障害となる。	8
理工系の分野で女性の進出が遅れているのは教育上の女性差別があるからだ。	4

【共学化に賛成でも反対でもない方】 95人

男女別学も共学も、一長一短がある。	60
男女別学か共学かということよりも、実際の教育内容が大事だ。	49
共学化するにしても自分の子供が卒業した後のことであろうから意見は控える。	14
県の判断に任せたい。	9



埼玉県教育委員会 教育長 様

令和6年2月24日

埼玉県立久喜高等学校
PTA会長 篠田 和枝
後援会長 荻野久美子

男女共学化に関するアンケート調査報告書

令和6年1月29日に依頼されました、勸告書への意見や別学校の特徴などについての意見聴取の件につきまして、下記の通り報告いたします。

記

- 令和6年2月5日 午後1時頃
久喜高校保護者メールにて、すべての在校生の保護者にアンケート実施の連絡。
- 令和6年2月5日 午後4時30分頃
生徒が登録している Google フォーム(classroom)へアンケートを配信し、2月9日までに保護者へ回答をお願いする。
- 令和6年2月11日 午前9時40分頃
アンケート結果(スプレッドシート)を受け取り、325名の回答を得て調査を実施。
- 令和6年2月16日
アンケートを集計し、結果や意見を取りまとめる。

- ・回答率… 43.3% (325名/750名)
- ・男女共学化について「賛成」と回答した割合… 9%
- ・ // 「反対」と回答した割合… 64%
- ・ // 「どちらでもない」と回答した割合… 27%

以上



松山高校 保護者意見

共学化勧告に係る保護者アンケート（結果）

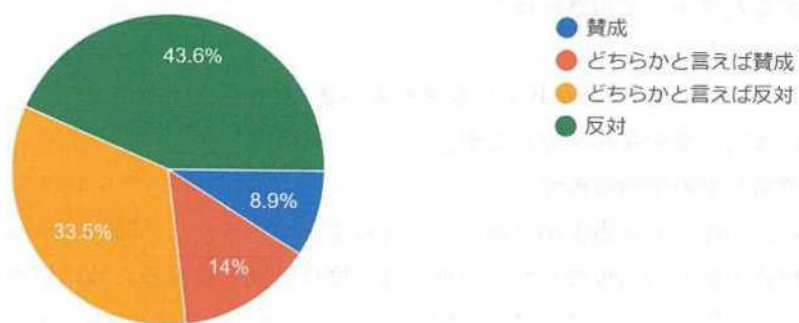
1 回答数 257件

2 集計結果

		入学させて良かったか		合計
		はい	いいえ	
共学化に対して	賛成	19	4	23
	どちらかと言えば賛成	34	2	36
	どちらかと言えば反対	83	3	86
	反対	110	2	112
合計		246	11	257

【1】男女共学化に対しての保護者の方のお考えを教えてください。

257件の回答



【松山女子高等学校】



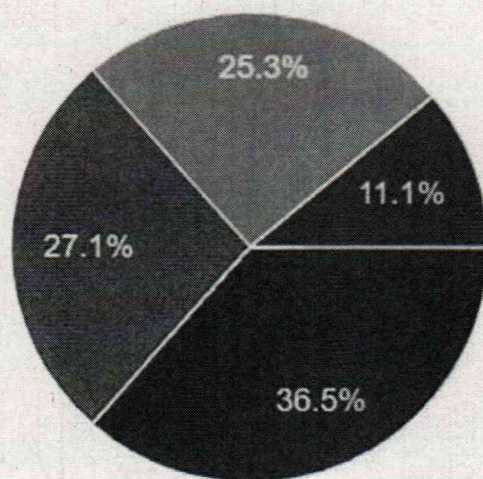
共学化勧告に関するアンケート調査 —①保護者・後援会

1. 対象者 : 保護者・後援会
2. 回答数 : 515
3. 収集期間 : 2024年2月1日～2月12日
4. 収集方法 : Googleformsによるオンラインアンケート

【質問 1】

お子様の学年を選択してください。

513 件の回答



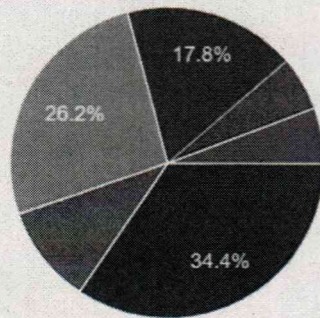
- 1年生
- 2年生
- 3年生
- 卒業生

1. 別学校（女子校）の意義・必要性について

【質問2】

お子様を松女に進学させたいと考えた理由として、“最も優先したもの”を選んでください。

500 件の回答



- 女子校を志望していたため。
- 部活動が盛んなため。
- 伝統校の雰囲気が良かったため。
- お子様に適した偏差値だったため。
- 通学時間が負担にならなかったため。
- その他

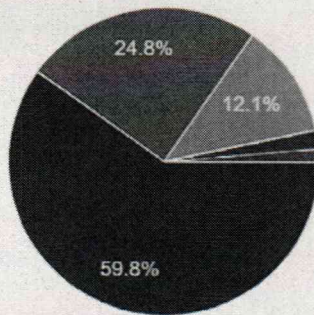
第1位：女子校だから 34.4%
第2位：伝統校の雰囲気が良かったため 26.2%

※60.6%の保護者が既存の松山女子高校のスタイルを評価して進学先として選択している。

【質問4】

松女の特徴についての質問です。お子様は松女だからこそ得られるものがあると思いますか。また得られたものがあつたと思いますか。

513 件の回答



- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- どちらでもない・わからない
- どちらかと言えばそう思わない
- そう思わない

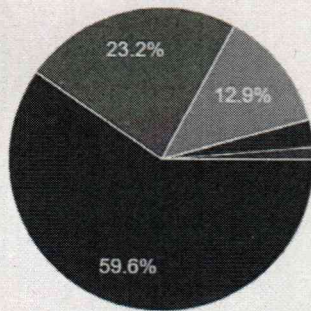
第1位：そう思う 59.8%
第2位：どちらかというそう思う 24.8%

※84.6%の保護者が松山女子高校の個性的な在り方を評価している。

【質問5】

今後も別学校（女子校）は必要だと思いますか。

513 件の回答



- そう思う
- どちらかというと思う
- どちらでもない・わからない
- どちらかというと思わない
- そう思わない

第1位：そう思う 59.6%
第2位：どちらかというと思う 23.2%

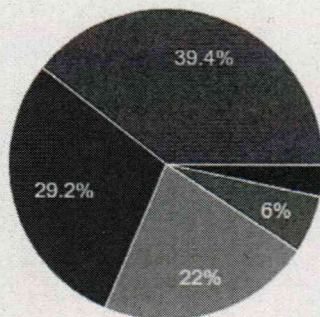
※82.8%の保護者が女子校の必要性を感じている。

2. 共学化の意義・必要性について

【質問6】

あなたは“共学化”について賛成ですか？反対ですか？

513 件の回答



- 賛成
- どちらかという賛成
- どちらでもない・わからない
- どちらかという反対
- 反対

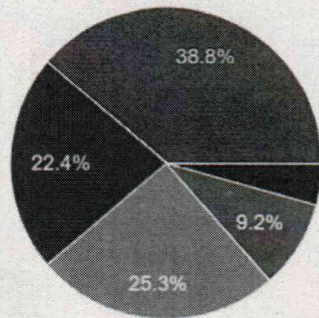
第1位：反対 39.4%
第2位：どちらかという反対 29.2%

※68.6%の保護者が共学化を反対しているが、“わからない”と回答した人も22%存在する。共学化勧告の問題について回答が難しく悩んでいるともとれる。

【質問7】

あなたは将来的に“共学化”は必要だと思いますか？

513 件の回答



- 思う
- どちらかというと思う
- どちらでもない・わからない
- どちらかというと思わない
- 思わない

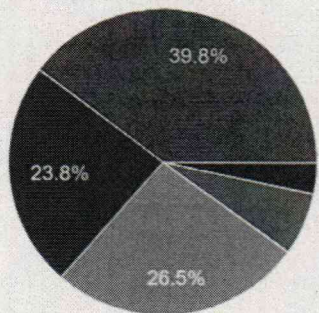
第1位：思う 38.8%
第2位：どちらかというと思わない 22.4%

※61.2%の保護者が将来的にも共学化の必要なしと考えているが、25.3%の人が“わからない”と回答しており、社会的に起こりうる様々な要因によってはその可能性も否めないと考えていると思われる。

【質問8】

“共学化”と“男女共生社会の実現”に関連性はあると思いますか？

513 件の回答



- ある
- どちらかといえばある
- どちらでもない・わからない
- どちらかといえばない
- ない

第1位：関連性はない 39.8%
第2位：どちらかといえば関連性はない 23.8%

※63.6%の保護者が共学化は男女共生社会の実現とは関連性はないと考えている。ただし“わからない”と回答する人も26.5%存在し、この共学化勧告の問題に戸惑っていると考えられる。

【松山女子高等学校】

共学化勧告に関するアンケート調査 —②同窓生（卒業生）



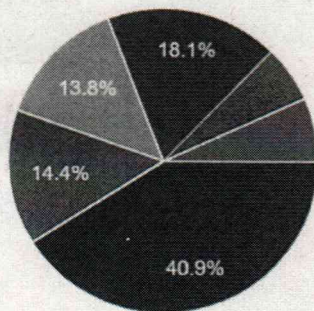
1. 対象者 : 同窓生（卒業生）
2. 回答数 : 488
3. 収集期間 : 2024年2月1日～2月12日
4. 収集方法 : Googleformsによるオンラインアンケート分

1. 別学校（女子校）の意義・必要性について

【質問2】

松女に進学を決めた理由として、“最も優先したもの”を選択してください。

486 件の回答



- 女子校を志望していたため。
- 部活動が盛んなため。
- 伝統校の雰囲気が良かったため。
- 自分に適した偏差値だったため。
- 通学時間が負担にならなかったため。
- その他

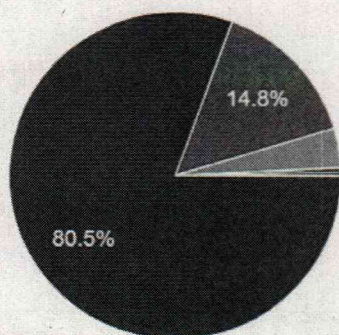
第1位：女子校を志望 40.9%
第2位：自分に適した偏差値 18.1%
第3位：部活動が盛ん 14.4%

※40.9%の卒業がもともと女子校を志望していた。
「伝統校の雰囲気が良かった」と答えた人は13.8%と第3位に僅差だが、アンケート参加者の卒業年が1961～2023年と広範囲にわたるため、伝統を意識していなかった世代の存在も読み取れる。

【質問4】

松女の特徴についての質問です。あなたは松女だからこそ得られたものがあったと思いますか。

488 件の回答



- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- どちらでもない・わからない
- どちらかと言えばそう思わない
- そう思わない

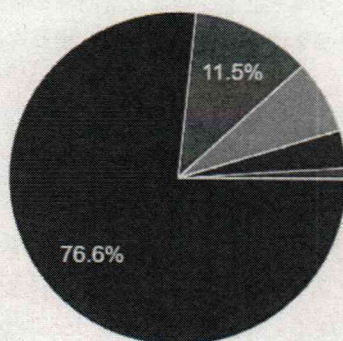
第1位：そう思う 80.5%
第2位：どちらかといえばそう思う 14.8%

※94.8%の卒業生が松女だからこそ得られる学び、体験、時間を誇りとしている。

【質問5】

今後も別学校（女子校）は必要だと思いますか。

488 件の回答



- そう思う
- どちらかというそう思う
- どちらでもない・わからない
- どちらかというそう思わない
- そう思わない

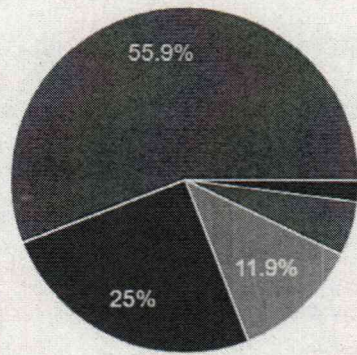
第1位：そう思う 76.6%
第2位：どちらかというそう思う 11.5%

※88.1%の卒業生が女子校の存在を肯定している。

【質問6】

あなたは“共学化”について賛成ですか？反対ですか？

488 件の回答



- 賛成
- どちらかという賛成
- どちらでもない・わからない
- どちらかという反対
- 反対

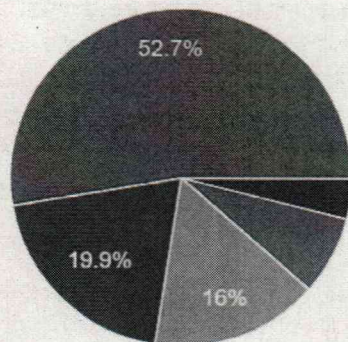
第1位：反対 55.9%
第2位：どちらかという反対 25.0%

※80.9%の卒業生が共学化に反対している。

【質問7】

あなたは将来的に“共学化”は必要だと思いますか？

488 件の回答



- そう思う
- どちらかというと思う
- どちらでもない・わからない
- どちらかというと思わない
- 思わない

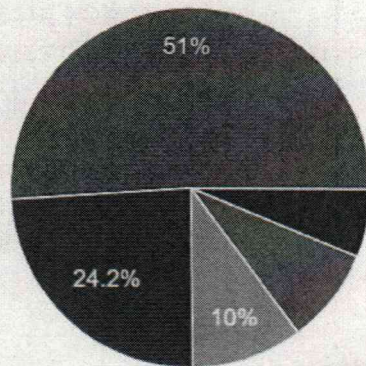
第1位：思わない 52.7%
第2位：どちらかというと思わない 19.9%

※72.6%の卒業生が将来的にも共学化の必要なしと考えているが、16%の人が“わからない”と回答しており、社会的に起こりうる様々な要因によってはその可能性も否めないと考えているか？

【質問8】

“共学化”と“男女共生社会の実現”に関連性はあると思いますか？

488 件の回答



- ある
- どちらかといえばある
- どちらでもない・わからない
- どちらかといえばない
- ない

第1位：関連性はない 51.0%

第2位：どちらかといえば関連性はない 24.2%

※75.2%の卒業生が共学化は男女共生社会の実現とは関連性はないと考えている。実際に別学を経験した卒業生と保護者との割合の違いは興味深い。

共学化勧告に関するアンケート調査 ③現役生徒

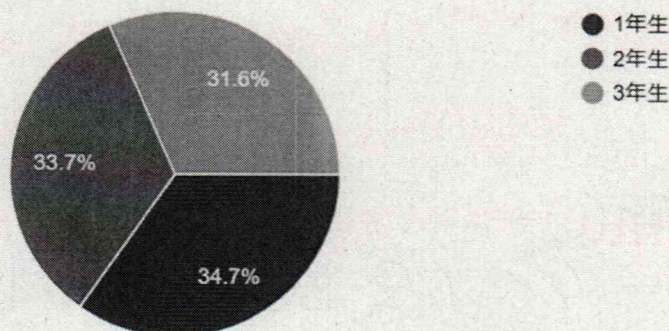


1. 対象者 : 現役生徒
2. 回答数 : 481
3. 収集期間 : 2024年2月1日～2月12日
4. 収集方法 : Googleformsによるオンラインアンケート

【質問1】

学年を選択してください。

481 件の回答



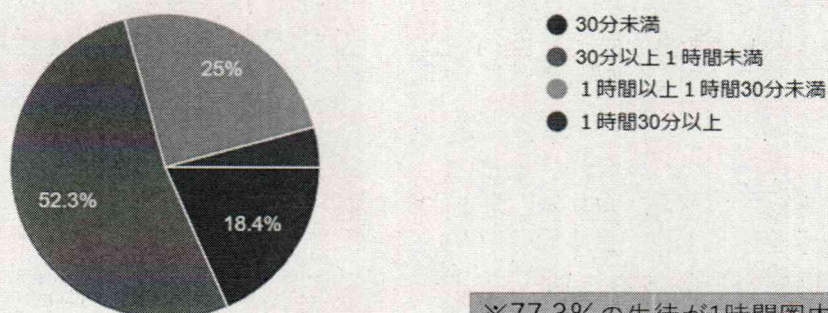
※全校生徒の約半数がアンケートに参加。1年生～3年生では在校中の経験値も異なるであろうが、女子校の今を生きる生徒の声は大いに興味深い。

1. 別学校（女子校）の意義・必要性について

【質問2】

通学時間を教えてください。

472 件の回答

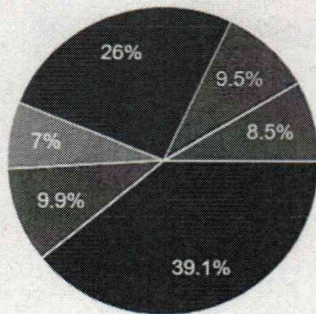


※77.3%の生徒が1時間圏内の生徒であるが、29.3%もの生徒は1時間以上かけても通いたい学校として松女を選択していることがわかる。

【質問3】

松女に進学を決めた理由として、“最も優先したもの”を選んでください。

473 件の回答



- 女子校を志望していたため。
- 部活動が盛んなため。
- 伝統校の雰囲気が良かったため。
- 自分に適した偏差値だったため。
- 通学時間が負担にならなかったため。
- その他

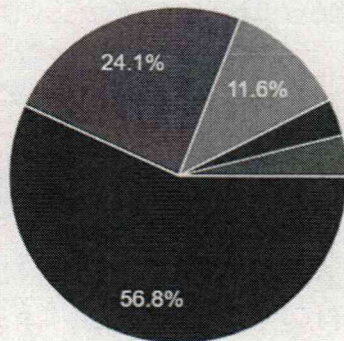
第1位：女子校を志望 39.1%
第2位：自分に適した偏差値 26.0%
第3位：部活動が盛ん 9.9%

※39.1%の生徒が最も多い理由として女子校を志望していることを挙げている。割合は若干異なるものの、現役生も同窓生達と進学理由の優先順位は変わらない。

【質問5】

松女の特徴についての質問です。あなたは松女だからこそ得られるものはあると思いますか。

481 件の回答



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらでもない・わからない
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない

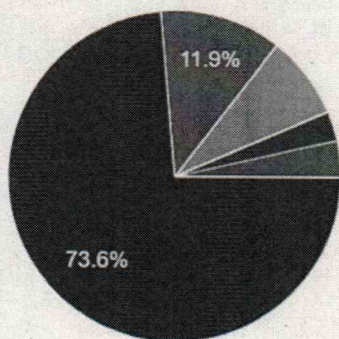
第1位：そう思う 56.8%
第2位：どちらかといえばそう思う 24.1%

※80.9%の現役生が松女だからこそ得られる学び、体験、時間を誇りとして実感している。

【質問6】

今後も別学校（女子校）は必要だと思いますか。

481 件の回答



- そう思う
- どちらかというと思う
- どちらでもない・わからない
- どちらかというと思わない
- そう思わない

第1位：そう思う 73.6%
第2位：どちらかというと思う 11.9%

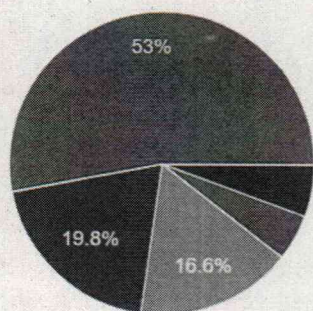
※85.5%の現役生徒が女子校は必要と回答。

2. 共学化の意義・必要性について

【質問7】

あなたは“共学化”について賛成ですか？反対ですか？

481 件の回答



- 賛成
- どちらかという賛成
- どちらでもない・わからない
- どちらかという反対
- 反対

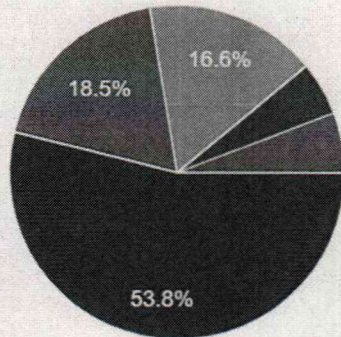
第1位：反対 53.0%
第2位：どちらかという反対 19.8%

※72.8%の現役生徒が共学化に反対している。
その一方で16.6%は“わからない”と回答。

【質問8】

あなたは将来的に“共学化”は必要だと思いますか？

481 件の回答



- 必要と思わない
- どちらかという必要ではない
- どちらでもない・わからない
- どちらかという必要だ
- 必要

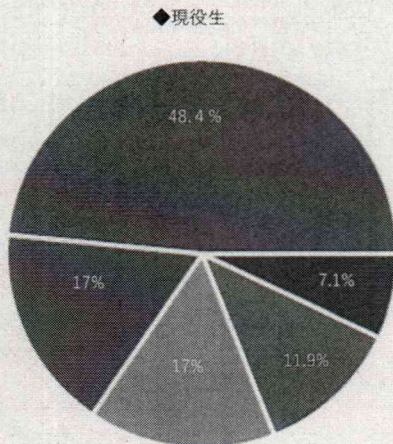
第1位：思わない 53.8%
第2位：どちらかというと思わない 18.5%

※72.3%の現役生徒が将来的にも共学化の必要なしと考えており、卒業生と極めて近似傾向となった。16.6%の人が“どちらでもない”と回答しており、未来の需要については判断に悩むといったところか。

【質問9】

“共学化”と“男女共生社会の実現”に関連性はあると思いますか？

481 件の回答



- ある
- どちらかといえばある
- どちらでもない・わからない
- どちらかといえばない
- ない

第1位：関連性はない 48.4%
第2位：どちらかといえば関連性はない 17.0%

※65.4%の現役生徒が共学化と男女共生社会の実現とは関連性はないと考えているものの、卒業生と較べると10%程度低い結果である。



2024/01/30
一部改訂 2024/06/27
麗風会

「共学化勧告について 浦和一女卒業生の意見集」まとめ

	今回	2002年 (前回勧告時)
意見数	500	434
うち共学化に賛成	15 (3.0%)	15 (3.5%)
共学化に反対	483 (96.6%)	419 (96.5%)
その他(賛成でも反対でもない)	2 (0.4%)	—

